



猛暑お見舞い
暑いからこそ安倍政権打倒

超党派調査団でもっともホットな ソウル市労働行政の現状と背景をまなぶ

おさなみ議員は25日から29日の日程で、国会議員も含む全国の自治体議員中心の超党派13人からなる調査団の一員としてソウル市を訪れ、マニフェスト、国家戦略特区、市民運動、ソウル市の労働行政、協同運動を学んだ。今回は労働行政について報告する。

ソウル市の担当者とは夏休みの関係で会えなかったが、実質的に市の労働行政を支援している韓国労働社会研究所のキム・ジョンジン研究員からレクチャーを受けた。

韓国の運動は87年の民主化闘争時学生だった活動家がその中心となっている。彼も若い産業労働学会の学術理事をしている気鋭の研究者だ。

現ソウル市長朴元淳（パク・ウォンスン）氏は11年に前市長辞職に伴う市長補欠選挙で初当選し、韓国の自治体にそれまでなかった

労働行政担当部門を初めて開設し、非正規雇用の正規職化や労働

体系的な労働行政は政策と運動の蓄積から

それはパク市長が韓国最大の市民運動団体、参与連帯の創始者で事務総長を務めた経験、労働社会研究所などとの連携で、97年の通貨危機に伴うIMFの介入による雇用と生活不安に 대응しようとしてきた政策と運動の蓄積がある。

だからこそ、労働行政は政府の専管事項、予算編成も政府に干渉されるという状態の下で、巧みに

環境改善、生活賃金、青年の就労支援手当（青年手当）、労働者理事制（経営参加）、総労働時間短縮などを矢継ぎ早に行っている。

しかもこれらは場当たり的ではなく、非正規労働者急増や青年の高失業率、10.2%という労組組織率、格差と貧困という社会的背景のもとで周到に準備されたもの。

具体化、実現することができたといえよう。

ソウル市の出資、出損団体・企業等の無期雇用転換者はこの5年で9092名、ソウル市関係雇用下労働者の生活賃金（最低賃金の上乗せ）対象者は4098名。この制度の影響は大きくすでに全国95自治体に広がり、中にはソウル市より高い水準のところもできている。また、民間波及のために経済団体や個別企業と協定を始めている。

青年手当は、失業中の19～29歳の青年がアルバイトなどで求職活動が満足にできないことを避けるために、1日3時間分に当たる月額50万ウォンを今年5千人対象で支給している。

これらの体系的な労働政策は、韓国の現状を分析した上で、ILOをはじめとして、EUや欧州各国、米国、豪州調査で、職場政策や労働政策、支援組織から得た教訓を具体化している。次頁に続く



ソウル市旧庁舎屋上から撮った光化門大広場方面。左奥が青瓦台、手前の銅像は豊臣秀吉軍を敗退させたイ・スンシン（李舜臣）像。

臨時議会で東電との和解案等が可決

27 日に開催された野田市臨時議会は、提案された東電の損害賠償に係る和解案と、それに伴う一般

会計補正予算案が賛成多数で可決された。

賛成しなかったのは和解案を不

ソウル市調査報告・続き

世界的な先進事例に学んで具体化

この調査ではテーマを設定してピンポイントで行っている。

つまり、ILO ではディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）、英、米では生活賃金、フィンランドとオランダでは基本所得（ベーシックインカム）、ドイツやスウェーデンでは労働時間短縮がその一例。

その調査事例をもとにソウル市は、2012 年に非正規労働の正規化のスタートを切り、担当課を設置。翌年、勤労者権利保護条例や生活賃金条例を制定。続く 15 年には推進体制構築のために、労働権利センターや全国初の労働政策

基本計画をつくっている。

これらの先行的政策が他の自治体に波及するとともに、ムン・ジェイン 新大統領の非正規公務員の正規化や、最低賃金の大幅アップという労働政策となっている。

ソウル市の労働時間短縮を最後に取り上げる。この課題では今年市関係機関 2 か所で試行しているが、まず職員増を図り、2200 時間台から 2400 時間台の年間労働

十分だとした共産党 2 名と市民ネットワーク 1 名の 3 名だった。なお、おさなみ議員はソウル市調査のため欠席だった。

9 月議会は 8 月 25 日告示、28 日議会運営委員会を経て 9 月 1 日に始まる。

時間を 1900 時間未満に低下させる目標だ。

こうしてソウル市や韓国では新自由主義的構造改革に反撃が始まっており、日本だけが取り残されている感がある。しかし、韓国でも進歩勢力は 1 年前暗い雰囲気だった。いまはがらりと変わった。

日本でも圧倒的に見えた安倍一強支配が音を立てて崩れようとしている。

安倍政権倒すのに暑いって言ってられねっぺ

今週とみられている内閣改造。しかし、すっかり嫌われた安倍政

権に起死回生策はあるのか。ていうか、アベ流政治を終わらせようとしている陣営はどうよ。

なんで安倍政権が揺れだしたのに、民進党が共振して蓮舫が先に辞めちゃんだってことだよ。

仙台や横浜市長選挙見たって野党と市民が一緒になって取り組んだか、バラバラかで結果が歴然としているっっちゃうのはわかってるでしょ（現職は強いけどね）。

これで共産党は嫌いとかいう代表が選ばれて、野党統一に水をさしたら民進党は解体だな。てなこと、安倍政権を追い込む集会の案内。暑いけどがんばっぺ。

8・19 安倍内閣退陣国会前集会

8 月 19 日（土）午後 5 時～
衆議院第二議員会館前



左の写真は流山市観光協会（市役所利根運河ツーリズム推進課内）が発行したものだ。

紙面構成は「全体MAP」「お散歩レポート」「利根運河の美味しい発見」他からなり、利根運河沿川の見どころなどが紹介されている。

こうのとりの里など野田市内の紹介もあるが、野田市の発信状況が気になるところだ。